

# 宮川小学校 校内マラソン大会 12月2日(水)

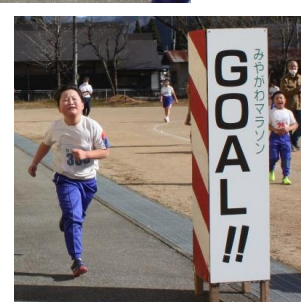


好天に恵まれ、校内マラソン大会が開催できました。開会式には日差しも出て、寒くて晴れた、絶好のマラソン日和となりました。

学校運営協議会・シニアクラブ・体育協会・駐在さんなど、多くの方々に協力していただいていた実施できました。

低学年 2 km  
3～6年 3 km  
のマラソンがスタートしました。

学校運営協議会やボランティアの方で「宮川マラソン」同様のゼッケンを準備していただき気分も盛り上がりました。





「閉会式」…全校児童9人が、それぞれ、走った感想を話していきます。



「試走よりがんばって走れた」「苦しかったけど走り切れた」「最後まで走り切れた」「目標を達成できた」という感想が聞かれました。



地域学校協働推進員・学校運営協議会が中心となってボランティアを募っていただき、シニアクラブ、飛騨市体育協会宮川支部、昨年度の宮川マラソン実行委員会といった方々が協力してくださいました。

例年の「宮川マラソン」を運営するノウハウのある方々もボランティアに参加してください、子どもたちに例年同様の立派な記録証を準備していただきました。昨年度の記録も載せていただいているので、4年生以上は昨年と同じ距離なので自分の1年間での成長も確認できました。多くの子が1分前後、中には3分近くも記録が縮まった子もあり、子ども時代の1年間の成長の素晴らしさと鍛えることの大切さを感じました。

持久走には、人との比較ではなく、自分の中に成長の実感があります。個々の目標がもてます。苦しいときに辛抱し、誠実に取り組むことで、きっと花開く。誰もが、そんな経験をしてくれたことでしょう。この経験を「自分には苦しくてもがんばる力がある！」という自信にかえて、これからのいろいろなところに生かして行ってほしいと考えています。